

## 令和5年度前期FD授業アンケート結果への所見 (R5 FD委員会)

本学の令和5年度の前期開講科目について専門教育講義科目群、専門教育実験実習科目群、基礎教育科目(栄養士関連)群、基礎教育科目群の4科目群に分類し、前期のFD授業アンケートへの回答データをこの4科目群ごとに集計・分析して評価した。

前期の4群の開講科目数は、それぞれ10科目、6科目、6科目、2科目(英語Aとコーヒー学I)であった。しかし、基礎教育科目群については、コーヒー学Iは受講者数が英語Aの約30%以下と極めて少なかったので評価対象科目を英語Aのみとした。

約1科目平均での回答率(履修者数に対する回答者数の割合)は昨年度の前期の約70~80%とほぼ同程度であり、比較的高かったといえる。また、アンケートのいずれの質問項目においても回答のデータ数値に4群間で大差が見られなかったので各質問項目ごとに4群の平均値を求めて評価した。

評価方法は、昨年度前期に従った。アンケート回答データの評価では、主に全学生のうちの「非常にそう思う:5点」と「そう思う:4点」の高いスコアを回答した学生の割合を指標とした。

アンケートの質問項目は昨年度前期と同様であり、大きく分けて前半の「学生の授業へ向かう態度、意識」を調査する内容(A.あなた自身の自己点検)と後半の「学生による教員の授業に対する評価」を実施する内容(B.この授業に関する評価)からなっている。

### 質問項目

#### A.あなた自身の自己点検

1. あなたはこの授業を、欠席や遅刻、早退などをせずに受けましたか。
2. あなたはこの授業中に私語や居眠りを慎しみ、まじめに取り組みましたか。
3. あなたは前もってこの授業の講義要綱(シラバス)を読みましたか。
4. あなたはこの授業で、板書事項や授業の要点をノートにとりましたか。
5. あなたは授業時間以外にこの科目の学習を1週間にどのくらいしましたか。
6. あなたはこの授業で、分からないこと疑問に思ったことについて質問をしたり、自分で調べたりしましたか。
7. あなたはこの授業を意欲と関心をもって学ぼうとしましたか。

#### B.この授業に関する評価 (この授業に対するあなた自身の評価を示して下さい。)

1. この授業は、開始時刻・終了時刻が守られていましたか。
2. この授業は、シラバスにある授業の主題や目的に十分に沿っていましたか。
3. この授業は、わかりやすかったですか。
4. 教員の話し方・声の大きさなどは、明瞭で聞き取りやすいものでしたか。
5. 教科書(テキスト)やプリント、スライド、板書などは、わかりやすかったですか。
6. 授業の進め方・速さなどは、あなたにとって適切でしたか。
7. 教員は考えさせ、学生が発言や質問したり、意見を述べられるように配慮していましたか。
8. 教員は、学生の質問に的確に答えてくれましたか。
9. 教員は、一人ひとりの学生に対して公平に接していましたか。
10. 私語に対する注意など、授業を受ける雰囲気が教室に保たれていましたか。
11. 教員は学生が授業時間以外に学習するように工夫していましたか(課題、復習問題など)。
12. 教員は十分に準備し、熱意を持って授業に臨んでいると感じられましたか。
13. この授業を受けて、その分野に関する学問的興味や関心が高まりましたか。
14. この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか。

#### 4科目群におけるアンケート回答の結果（4科目群の平均値）と評価、考察

##### Aにおいて

（5の項目以外で、全学生のうちの「非常にそう思う：5点」と「そう思う：4点」の高いスコアを回答した学生の割合を示す）

項目	1	2	3	4	5	6	7
割合	90%	89%	83%	88%	*	77%	88%

昨年と同様に、学生の授業へ向かう態度や意識を問う「あなた自身の自己点検」7項目のうち、1の欠席・遅刻・早退、2の授業中の私語・居眠り、3の授業の講義要綱（シラバス）読み、4の板書事項や要点のノートとり、7の授業への意欲と関心の意識形成等の項目では、スコアの高い学生が80～90%と多くいた。

しかし、6の解らないことや疑問を教員に質問する、自分で調べる、といった能動的学習態度を問う項目では低くはないものの平均で約77%（昨年よりは多少上昇したが）ともう少し努力を要する値であった。特に、一方向の講義形式である専門教育科目群と基礎教育科目群（栄養士関連）では昨年に続いて低い66%および77%であり、前者の低い値は、昨年と同様、7の授業への意欲と関心の意識形成が専門教育科目群で82%という高い値と整合性がとれない、つまり、専門教育科目群においてなぜ授業への積極的参加の意識形成が能動的学習行動へ結びつかないのか疑問が残ったままであった。一方、時間に余裕があり、各実習・実験台へ教員が回って質問に答えながら指導できる授業スタイルを特徴とする専門教育実習・実験科目群では高い評価の82%であった。

しかしながら、一方向の講義形式にも拘わらず英語Aでは84%と高いことから参考にできるものがあるかもしれない。授業参観が可能ならばヒントが得られるであろう。

さらに、授業時間以外での学習時間を問う項目5の結果（\*）では、1週間当たりの1科目の学習時間は、1～2時間以上が27%、30分～1時間未満が33%と30分以上（多くの科目で実施されている復習課題には30分以上かかるものが多いようである）が約60%の学生で占められていたが、残り40%の学生では30分未満と実質的に不十分か全く取り組んでいないことが示され、昨年（30分以上が約50%）よりは多少改善されたもののまだ授業以外での自主的学習行動が約40%の学生で不十分（30分未満）であることが明らかになった。前年度に続いてこのことへの指導が必要になる。

##### Bにおいて

（文中での%は全学生のうちの「非常にそう思う：5点」と「そう思う：4点」の高いスコアを回答した学生の割合を示す）

Bの授業評価に関する14個の質問項目すべてにおいても、総じて昨年と同様に「非常にそう思う」と「そう思う」の高いスコアで回答した学生の割合は80%～90%台と高く、授業のわかりやすさ、授業に用いるプリント資料・スライド・板書内容のわかりやすさ、受講満足度などで教員の授業に対する創意工夫や努力が評価されたと考えられる。

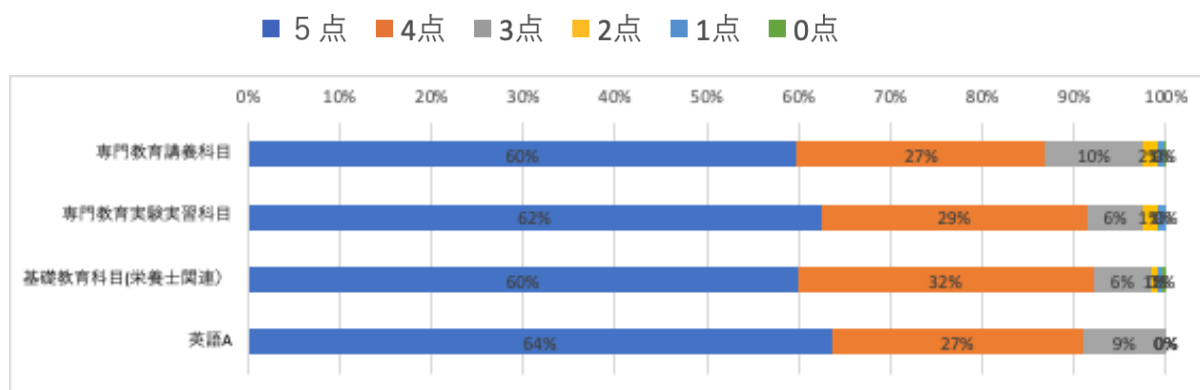
一方、細部に目を向けると課題というほどではないが、専門教育科目群において3のわかりやすさや7の学生の質問・意見が述べられる環境づくりでは、78%、77%と多少物足りなさが指摘されていた。また、英語Aは、4を除く全ての項目で4群のうち全てで上位評価であったが、4の教員の話し方、声の明瞭さにおいて75%と多少低かった。

昨年からの課題である、授業以外での自主的学習行動が40～50%の学生で不十分であることに対して適切な対応、解決策が引き続き求められよう。毎年、アルバイト収入に依存せざるを得ない学生の経済的事情から授業時間外での学習時間の確保が困難であると訴える

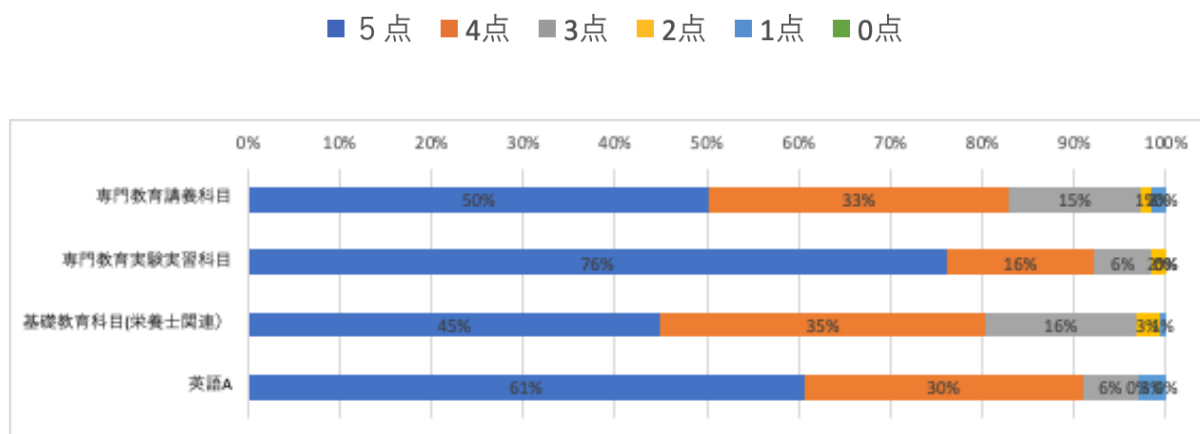
学生が半分以上見受けられる。授業時間外での学習時間を如何にして作るのか、コンピテンシーを活かすための学習時間の確保、自己学習の意義、個々の学生の生活全体から学生と一緒に行動変容の考え方も取り入れて検討指導する必要がある。

A. あなた自身の自己点検 (あなたはこの授業をどのような態度で受けていますか。)

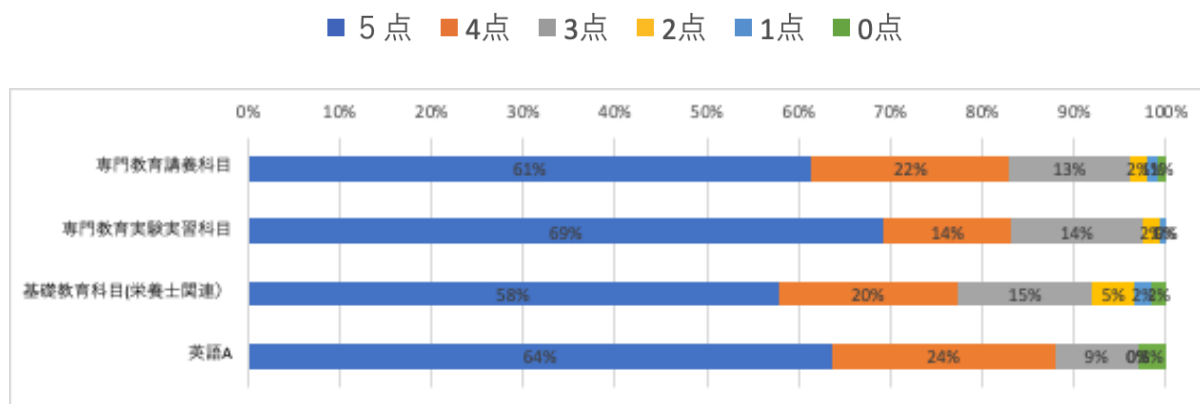
1. あなたはこの授業を、欠席や遅刻、早退などをせずに受けましたか。



2. あなたはこの授業中に私語や居眠りを慎み、まじめに取り組みましたか。

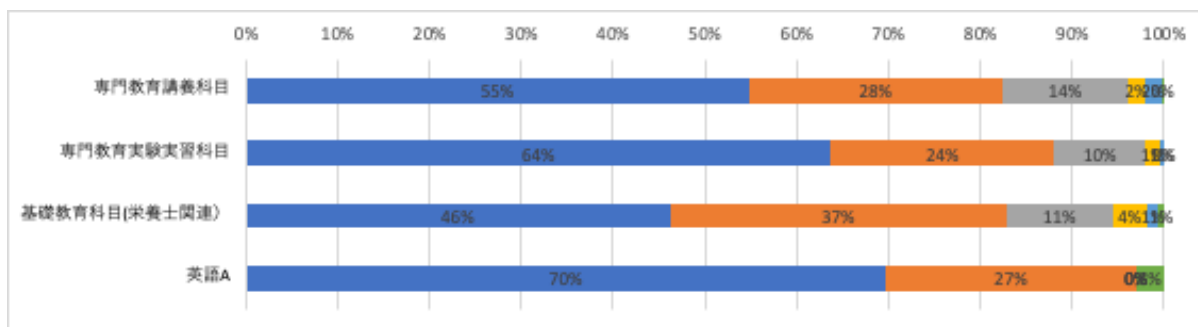


3. あなたは前もってこの授業の講義要綱(シラバス)を読みましたか。



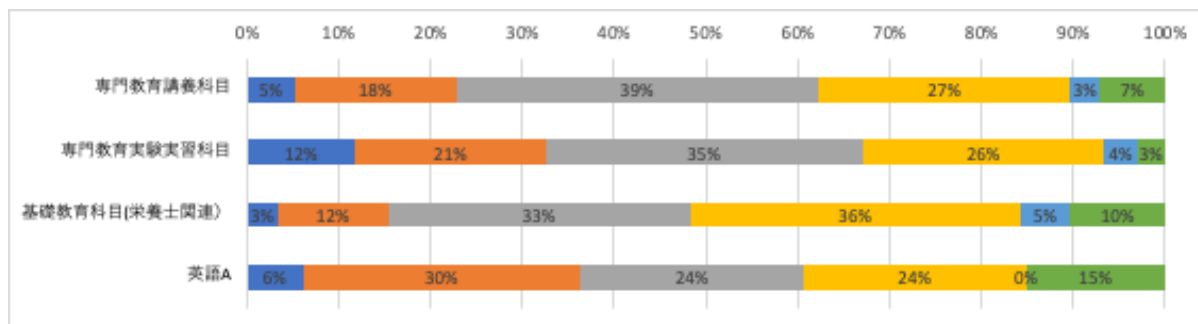
4. あなたはこの授業で、板書事項や授業の要点をノートにとりましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



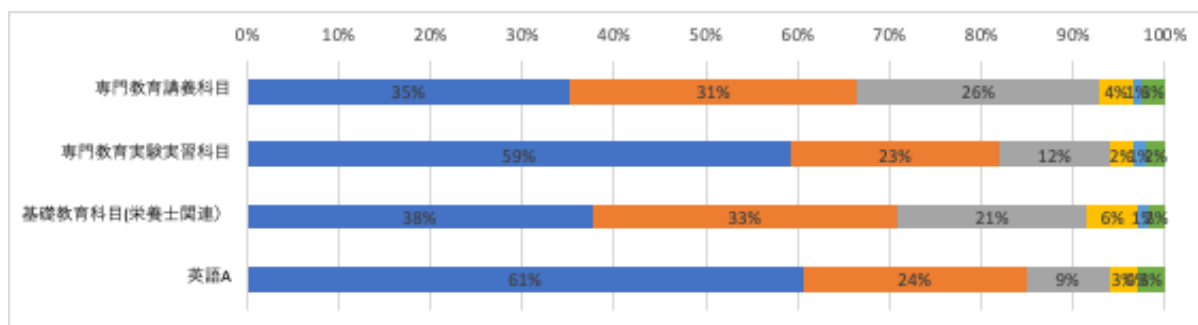
5. あなたは授業時間以外にこの科目の学習を1週間にどのくらいしましたか。

■ 2時間以上 ■ 1時間～2時間未満  
 ■ 30分～1時間未 ■ 10分以上～30分未満  
 ■ 10分以下 ■ 全くしていない



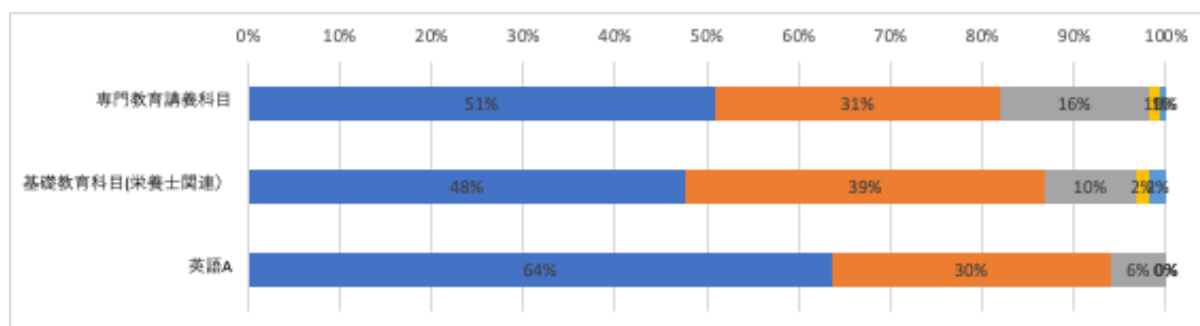
6. あなたはこの授業で、分からないこと疑問に思ったことについて質問をしたり、自分で調べたりしましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



7. あなたはこの授業を意欲と関心をもって学ぼうとしましたか。

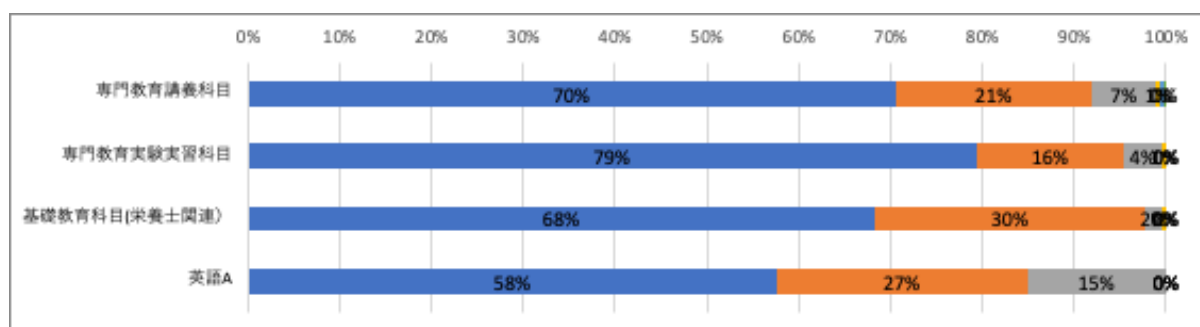
■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



B.この授業に関する評価 (この授業に対するあなた自身の評価を示して下さい。)

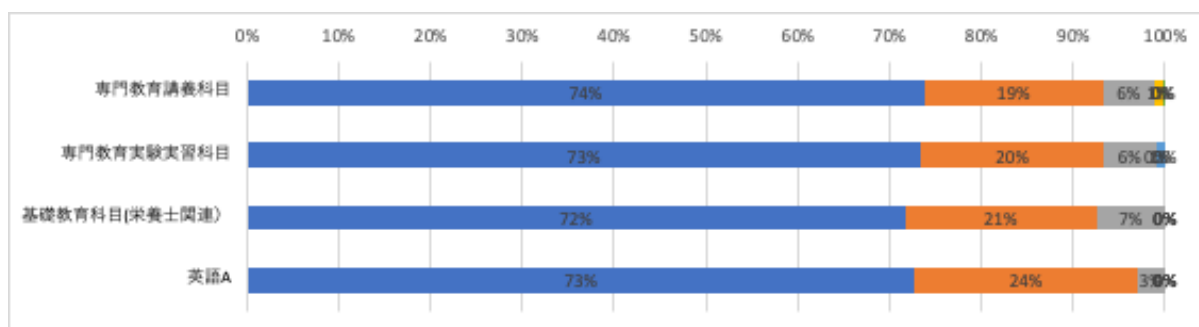
1. この授業は、開始時刻・終了時刻が守られていましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



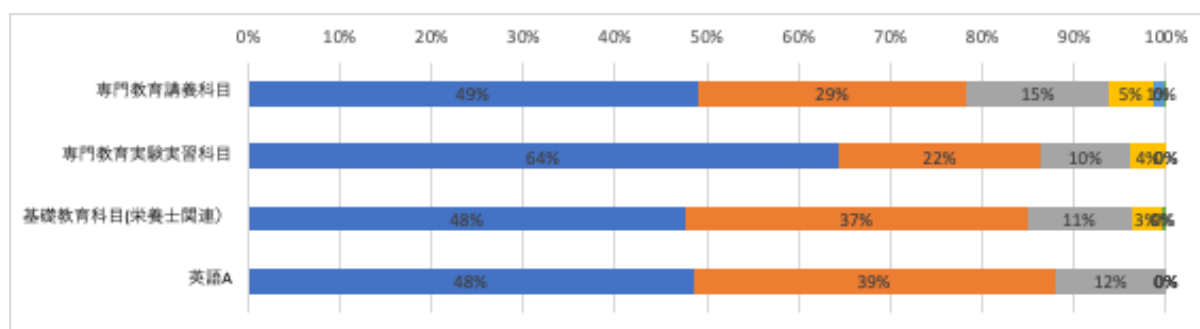
2. この授業は、シラバスにある授業の主題や目的に十分に沿っていましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



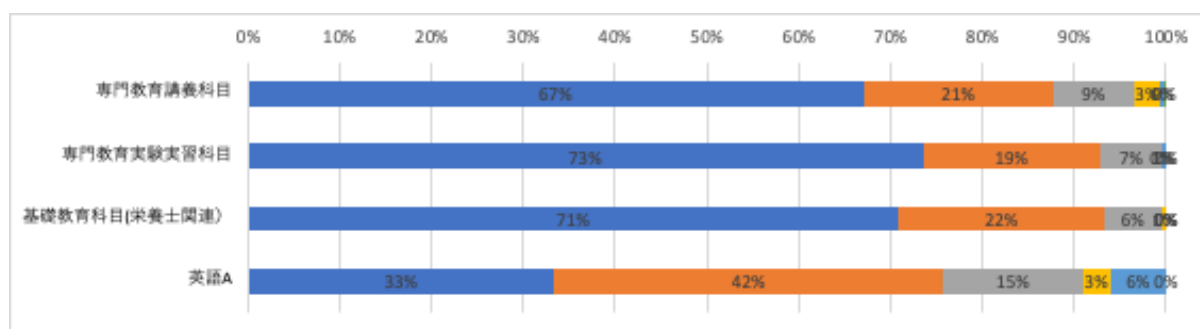
3. この授業は、わかりやすかったですか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



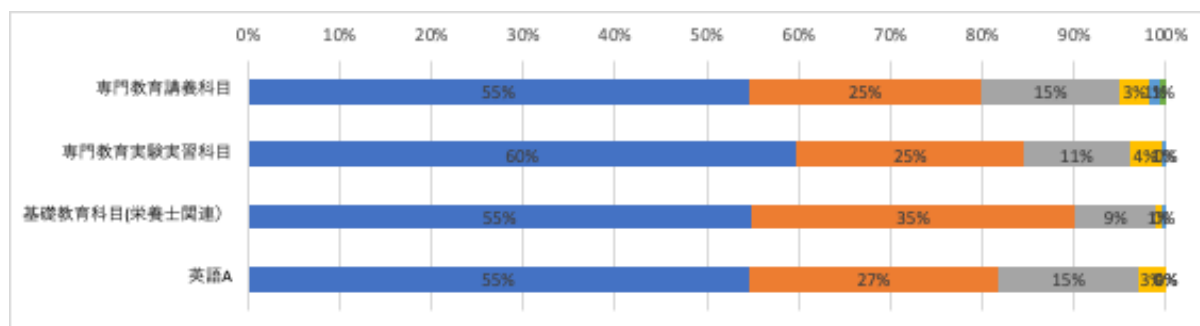
4. 教員の話し方・声の大きさなどは、明瞭で聞き取りやすいものでしたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



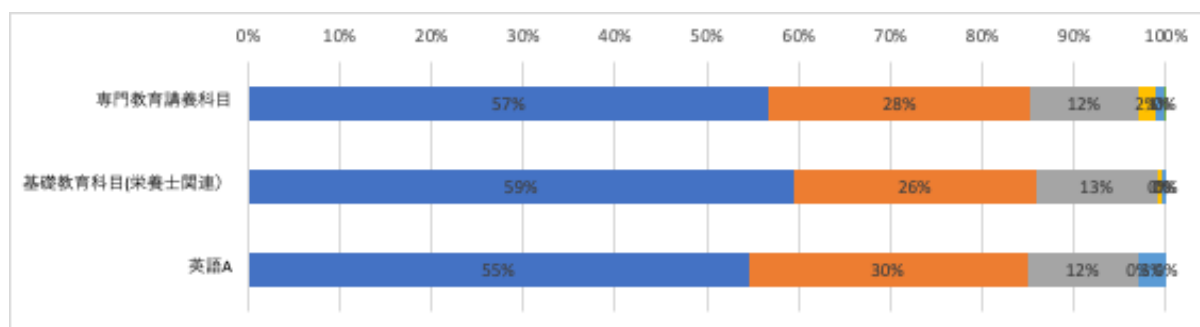
5. 教科書（テキスト）やプリント、スライド、板書などは、わかりやすかったですか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



6. 授業の進め方・速さなどは、あなたにとって適切でしたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



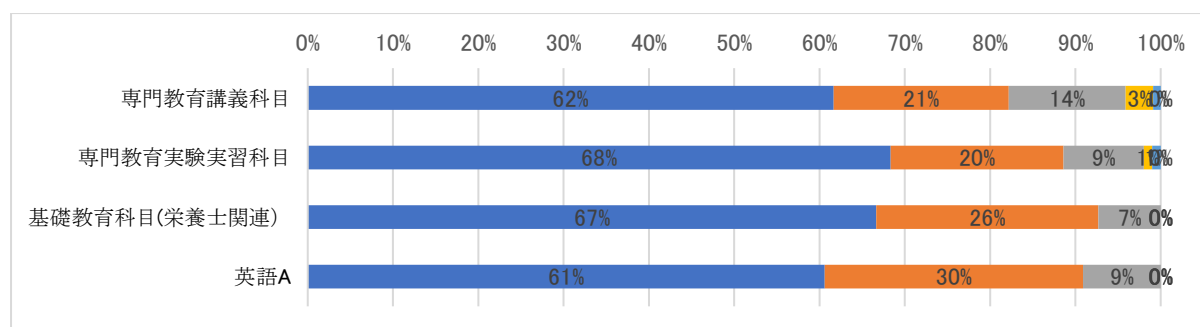
7. 教員は考えさせ、学生が発言や質問したり意見を述べられるように配慮していましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



8. 教員は、学生の質問に的確に答えてくれましたか。

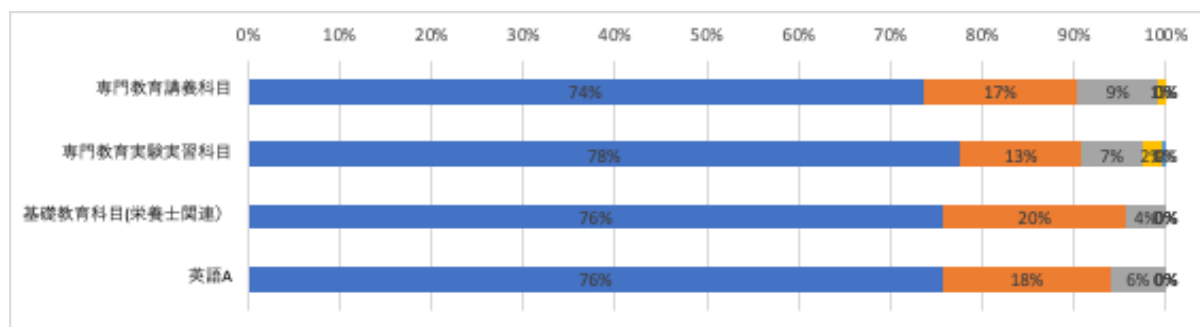
■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点





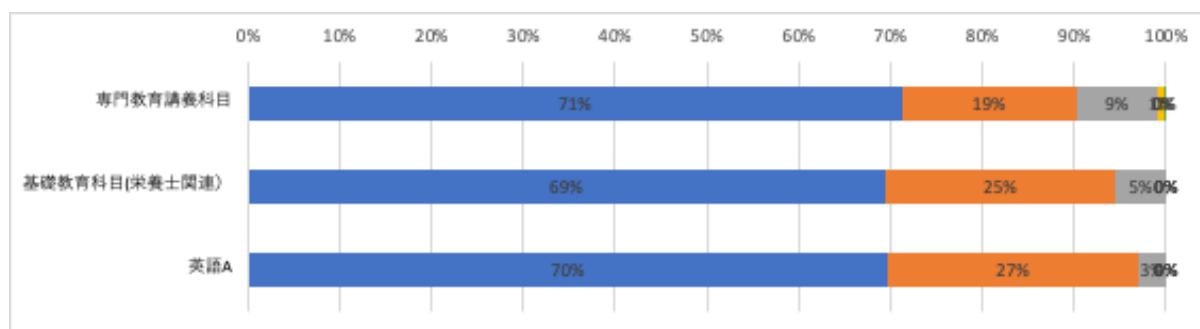
9. 教員は、一人ひとりの学生に対して公平に接していましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



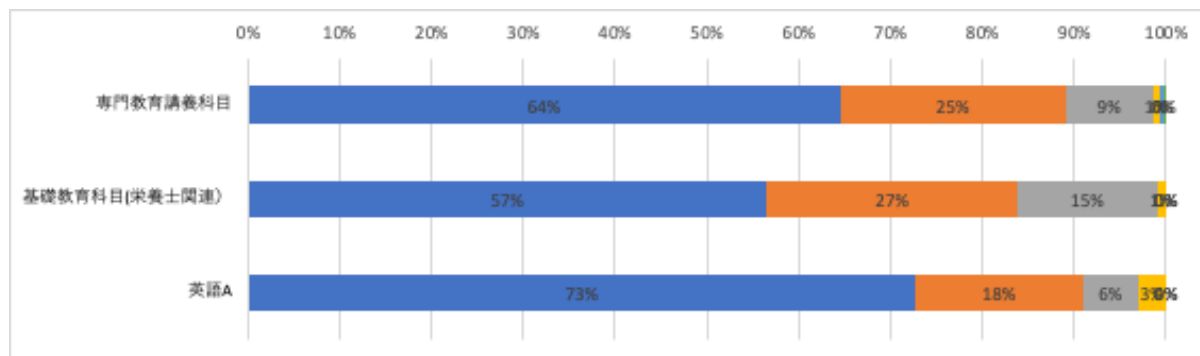
10. 私語に対する注意など、授業を受ける雰囲気が教室に保たれていましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



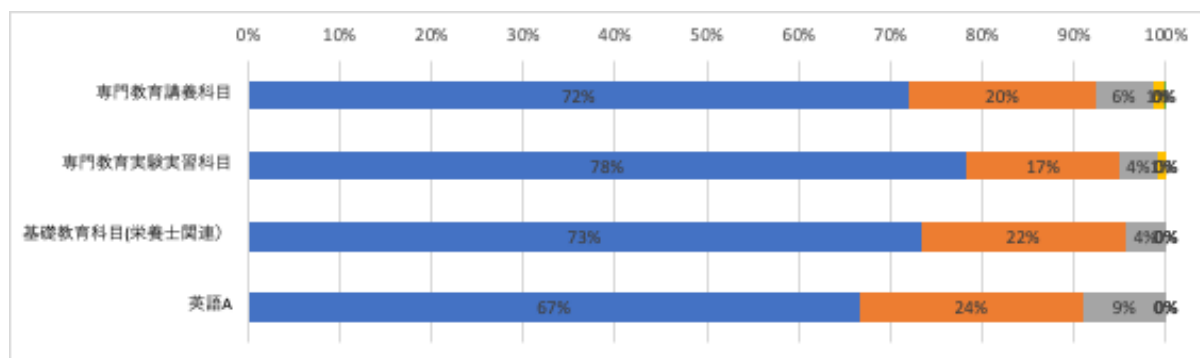
11. 教員は学生が授業時間以外に学習するように工夫していましたか（課題、復習問題など）。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



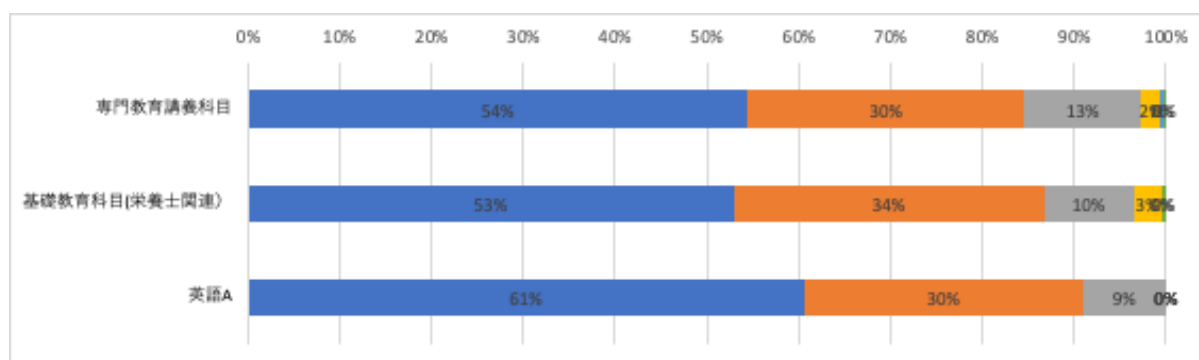
12. 教員は十分に準備し、熱意を持って授業に臨んでいると感じられましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

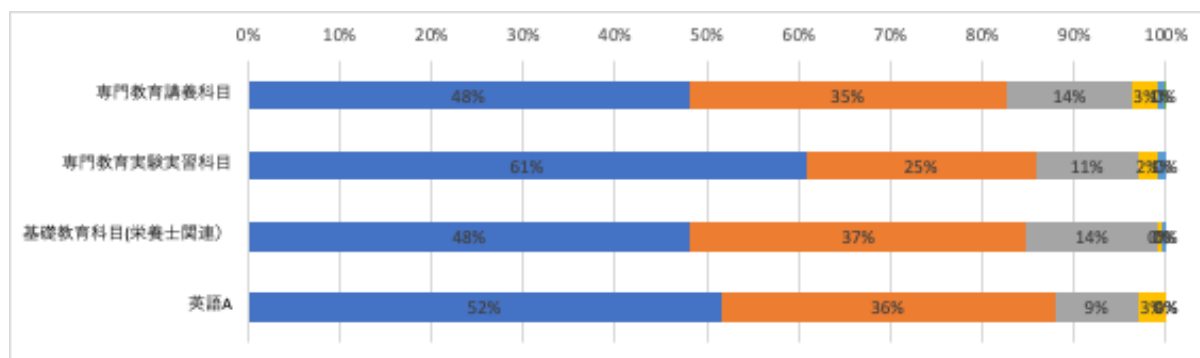


13. この授業を受けて、その分野に関する学問的興味や関心が高まりましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



14. この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか。

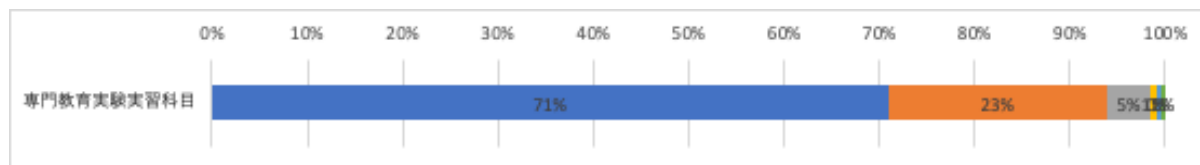


■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

## 実験実習科目のみの項目

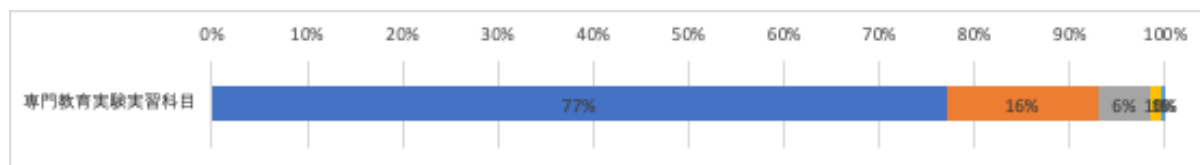
A. あなた自身の自己点検 (あなたはこの授業をどのような態度で受けていますか。)

7. あなたはこの実験・実習で、意欲と関心をもって学ぶための作業をしましたか。



■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

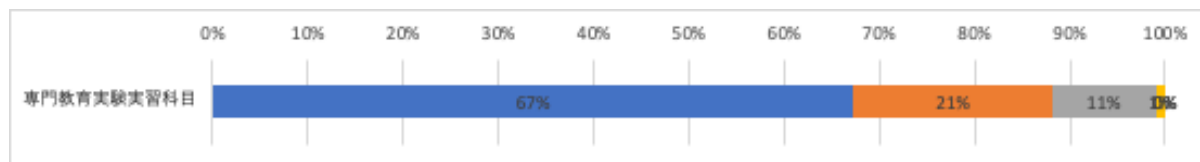
8. あなたは、グループの他の人と協調性を持って実験・実習に臨みましたか。



■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

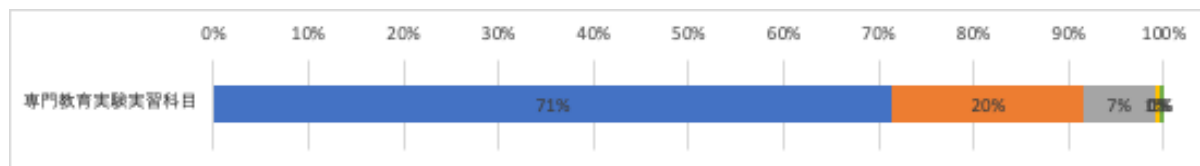
B.この授業に関する評価 (この授業に対するあなた自身の評価を示して下さい。)

7. 教員の説明や指示は適切でしたか。



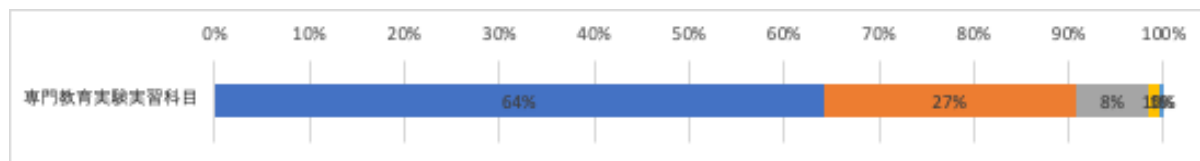
■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

10. 教員は、グループワークをしやすい雰囲気を作っていましたか。



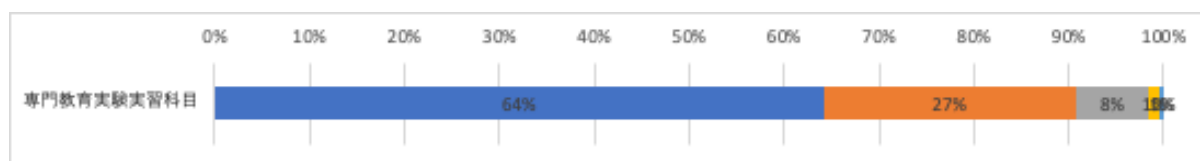
■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

11. 安全についての教員の指導と配慮は十分であり、また適切でしたか。



■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

13. 実験・実習を通して、講義で得た知識を深めることができましたか。



■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点